

令和6年度  
金津小学校

# コミスクだより No.8

金津小学校長 尾田 洋子  
学校コーディネーター 金谷 真恵

あつという間の年末になりました。12月もたくさんのゲストティーチャーが来校してくださいました。外は北陸らしい鉛色の空ですが、子どもたちは笑顔いっぱいの活動ができ、3学期も元気な笑顔を見るのが楽しみです。



## 福祉授業～共に生きる～



12/6(金)

3・4年生が、かほく市白尾の濱本 龍文さん、真由美さんをゲストティーチャーにお招きし、聴覚障害についてのお話を聞きました。濱本さんは、耳が不自由になった原因や苦勞したこと、コミュニケーションの取り方など普段知ることの出来ないお話をたくさんしてくださり「共に生きる」大切さを学びました。



## 書き初め練習



12/10(火)

3年生は毛筆になり、初めての書き初めになります。そこでかほく市高松の竹中絹子さんに講師をお願いし、筆の持ち方、字をカッコよく見せるポイントなどとてもわかりやすく教えていただきました。冬休みの間に練習し、3学期の書き初め大会で成果が出せるか楽しみです。





# 上田名区消火栓見学



12/12(木)

3年生が上田名地区を訪問し、消火栓と格納庫を見てきました。上田名では奥野司郎さんがかほく市内の消火栓の数や、使い方など説明して下さった後、実際に消火栓の蓋を開けてみたりと、普段できない体験ができました。その後は谷地区に移動し、宇ノ気川の護岸工事現場を見ました。宇ノ気川は過去に何回も氾濫し直している時に、1月の地震でまた崩れてしまったそうです。奥野さんは最後に「今日見てきたことを、おうちでも話してください。そして何よりも普段から火事を出さない。それがだいじだと覚えてください。」と話してくださいました。



## やまんばんさんのお話し会

12/12(木)

昼休み時間に全校で聞きました。最初に簡単な手遊びでリラックスしたあとに、この時季らしい「かさじぞう」と、はらはらどきどきの「よかったねネツドくん」のお話を聞きました。やまんばんさんの声のトーンも素敵で、子どもたちは真剣に聞き入っていました。



図書室前に飾ってある、クリスマスアドベントカレンダーです。図書ボランティアの方々が作っていただきました。



## 絵本の読み聞かせ

12/4(水)

松本多美子さんが1年生へ読み聞かせをしてくださいました。今回は何冊かある絵本の中から、1年生が選んだ本を読んでくださいました。笑ったり、歓声の上がる楽しい時間となりました。



## 良いお年を！



今年は能登半島地震があり、何かと大変な一年でしたが、いろいろな場面で「地域コミュニティ」という言葉を耳にしました。こんな時こそ地域との繋がりを大切にし、普段からいろいろな年代の方々と交流を持ち、顔を覚えてもらうことも「備え」の一つになると感じました。

来年もたくさんの地域の方やゲストティーチャーをお迎えし、「地域コミュニティ」がもっと広がればと思っています。